



IMAGINE
ROTARY

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2022-23

Rotary
SUITA WEST RC

創立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長: 伊藤泰充 幹事: 橋本芳信 クラブ会報委員長: 瓜生晴彦

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1879回例会 令和5年2月27日

今週の歌 「我らの生業」

卓話 前月 職業奉仕月間 振替卓話

「職業奉仕について」

2022-23年度職業奉仕委員会

委員長 小谷 逸朗(八尾RC) 様

委員 浦中 郁文(高槻RC) 様

(清水大吾 当クラブ職業奉仕委員長ゲスト)

前回の記録

会長挨拶

伊藤会長



先週は友好クラブの熊本中央ロータリークラブの皆さんにご参加頂きましたが、例会後も楽しんで頂けたようで良かったと思います。

友好クラブ委員長の上原様から下記のようなお礼のメールを頂きました。

「今回の訪問では、大変お世話になりました。昨年の友好クラブ締結から、久しぶりに元気な顔を拝見して安心しました。例会の卓話では、ウクライナの話聞き、1日も早い収束を願うばかりです。また、懇親会では皆様の歓迎に改めてロータリーの素晴らしさを実感いたしました。今後とも、末永いお付き合いをお願い申し上げます。」

次は熊本へ伺うことになりますので、ご参加宜しくお願いします。

先週の16日(木)に大阪淀川ロータリークラブ50周年記念式典に参加して参りました。

ザ・リッツ・カールトン大阪にて盛大に行われ、参加者は180名以上、海外姉妹クラブのシンガポール、

次回の例会

第1880回例会 令和5年3月6日

今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」

卓話 「2022-23年度タイ国NPRCとの

共同事業CWP報告」

吹田西RC2022-23年度 国際奉仕委員会

仁科 直樹 委員長

台湾からも参加されていました。

祝宴の部ではミニコンサートがあり大変な盛り上がりでした。

このWorld Music Projectは、2011年結成、カンボジアを中心とした発展途上国の音楽教育発展のために国内外において演奏活動が続いているようです。

メンバーはオペラ歌手、楽器演奏者、ダンサーと幅広い方々で迫力満点の演奏で素晴らしかったです。

当クラブの周年事業でもこのようなミニコンサートは盛り上がりを感じました。

それでは、いつもの健康情報についてお伝えしたいと思います。

今日は「身体にいいラーメンは？」の話です。

身体にいいラーメンは小麦以外のでんぷんで作った麺、例えば米粉で作った麺、スープは化学調味料ではなく、天然素材の出汁にいい野菜をたっぷり入れたものなら大丈夫ではないでしょうか。

しかし、このような身体にいいラーメンを提供している店があるのかどうか私も知りません。

ラーメン店やインスタント麺は身体には悪影響を与えますので、食べ過ぎには注意が必要です。

もっと健康志向が高まれば、身体にいいラーメン店ができること期待したいと思います。

皆様、ご参考にして下さい。



井伊圭一郎 2022-23年度IM第2組ガバナー補佐エレクト

🍷 ゲスト紹介 親睦活動委員会 木田委員長

本日はIM第2組ガバナー補佐伊藤智秋様にお越し頂いております。

🍷 幹事報告 橋本(芳)幹事

本日は今年度2回目のIM第2組のガバナー補佐伊藤智秋様がお越しになられております。

例会前の懇談はありがとうございました。本日の例会をお楽しみください。

1. 地区より、トルコ南部大地震による緊急支援のための義援金の依頼が届いております。募金箱を回しますので、ご協力をお願いします。

今日の例会時には35,000円集まりました。ご協力ありがとうございました。

欠席者が多いので、次回の例会時にもう一度募金箱を回します。ご協力をお願いします。

2. 来週2月27日は、理事会を開催しますので、理事の皆様宜しくお願い致します。
3. 地区より地区委員委嘱状が届きましたのでお渡しします。

- 井伊圭一郎 殿 IM第2組ガバナー補佐
- 木田 昌宏 殿 地区常任幹事
- 木下 基司 殿 地区常任幹事
- 橋本 芳信 殿 地区常任幹事
- 清水 良寛 殿 ロータリー財団委員会 委員
- 坂本 一成 殿 国際・社会奉仕委員会 副委員長
- 近藤 亘 殿 職業奉仕委員会 委員
- 佐々木博史 殿 公共イメージ向上委員会 委員を委嘱申し上げます。

2023年7月1日

2023-24年度ガバナー 延原 健二

🍷 出席報告 出席委員会 島倉委員長

- 会 員 数 42名
出席会員数 36名 (内Web出席 1名)
- 来 客 1名 本日の出席率 94.59%
- 2月6日の出席率(メーキャップ含む) 100%

🍷 社会奉仕委員会 近藤委員長

社会奉仕委員会からの報告と連絡です。

私が、例会を2週間欠席しましたので報告が遅くなってお詫言いたします。

2月1日、江坂企業協議会主催のクリーンデーが実施され、当クラブからは伊藤会長も含め9名の参加がありました。寒い中ご参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

次回は3月1日、当クラブ主催のクリーンデーを実施致します。午前7時30分に当カーノ江坂ビル1F西口前に、ご集合よろしくお願い致します。

🍷 国際奉仕委員会 仁科委員長

- 1) 2022-23年度 ロータリー国際大会(オーストラリア・メルボルン)

第2660地区 大阪ナイトのご案内

日 時: 2023年5月27日(土)
17時受付開始 18時~20時
会食・懇親会(予定)

会 場: Aerial(エアリアル)

登 録 料: ロータリアン 20,000円

パートナー・ご家族 15,000円

登録締切: 2023年2月24日(金)

送 付 先: ガバナー事務局(加茂)
kamo@ri2660.gr.jp

- 2) タイ・ナコンパノム クリーンウォータープロジェクトを2月22日(水)から26日(日)に開催します。

伊藤会長を団長とし、参加者合計7名(伊藤会長・橋本幹事・橋本パスト会長・榎原会員・木田会員・坂本会員・仁科)にて現地へ赴き、同プロジェクトを行います。地区補助金を活用し、今回は2校の中・高校に冷却装置付浄水器を寄贈する予定です。

~~~~~

## 野球同好会

## 清水(大)会員

侍ジャパンもチャンピオンした中、我が野球同好会SUITA WESTもチャンピオン致しました。

2月18日(土)13:00~15:00桃山台グラウンドにて練習を行い、最年長の石崎総監督(一番動きが良かったです!)をはじめ紙谷会員・瀬川会員・福原会員・瀧川会員と長女の可愛いひかりちゃんも参加して頂き汗を流しました。

次回は以下の日程で行います。

- ・2月25日(土)13:00~15:00

吹田市桃山台グラウンド

- ・3月4日(土)午前中

- ・3月12日(日)午前中

神戸市の関メディベースボールクラブ室内練習場(場所、時間の詳細は後報)

第32回2022-2023年度第2660地区ガバナー杯争奪野球大会は3月18日(土)初戦を迎えます。応援宜しくお願い致します。

~~~~~

🍷 ニコニコ箱

荻田SAA

- 井伊会員 伊藤ガバナー補佐をお迎えして、本日の卓話よろしくお願い致します。
- 堀会員 今週23日にゴルフパートナーの尼崎山幹通り店がオープンします。宜しくお願い致します。
- 清水(大)会員 前回欠席のお詫言。不幸があり東京に帰っておりました。すいません。
- 高木会員 結婚記念日のお祝ありがとうございました。
- 近藤会員 例会欠席のお詫言と家内の誕生日プレゼントのお礼。

本日のニコニコ箱	17,000円
累計のニコニコ箱	1,048,000円
累計のニコニコB	12,000円



平和構築と紛争予防月間

「国際ロータリー第2660地区としてのウクライナ支援」

井伊圭一郎

2022～23年度IM第2組ガバナー補佐エレクト

2023～24年度延原ガバナーは、ウクライナに関する何らかの支援をテーマとして考えておられます。ウクライナの国の支援をするとなると、政治的な問題となり、ロータリークラブとは少しかけはなれた考えとなりますので、ウクライナの子供達の教育・音楽・文化・医療の支援、あるいは避難民のための仮設住宅、電力不足もありますので、発電機調達等の支援など、様々なテーマを掲げて、よりインパクトのある事業が「ロータリーの公共イメージ向上」へと繋がれば良い、というのが基本的な考え方です。

ロータリーデーについても、1組から6組までの統一性を出して貰いたいという考え方ですので、まずは、会員各位の方々にウクライナの現状を知って貰い、支援に対するモチベーションを上げて頂くという考えが根底にありますので、当クラブでは、先ず、先週2月13日に日本ウクライナ文化交流協会会長の小野元裕さんをお迎えして「ウクライナの今」というテーマで卓話をして頂きました。

今年度は、宮里ガバナー年度ですので、RI第2332地区（ウクライナ）のガバナーから宮里ガバナー宛の支援要請が来ています。

第2332地区が求めているのは、17項目の支援要請リスト一覧に示された、様々なプロジェクトです。

そしてその資金調達の方法は、次の4つの方法があるそうです。

①「災害救援補助金」これは地区が申請（1地区 \$25,000）します。その申請者はガバナーと地区ロータリー財団委員会です。

これは前年（前回）の最終報告がなければ、申請出来ないですが、吉川年度の報告が完了しているので、RI第2660地区では、直ぐでも大丈夫だったようです。戦時中なので特別に支援国が申請出来ます。

②「地区補助金」今年度の地区補助金の臨時費を活用し300万円の予算で、足りない分は積立から取り崩しますが、バストガバナーの許可が必要だそうです。

③「各クラブからの拠出金」これは各クラブが提唱クラブとなって支援します。

④「各クラブから義援金」を募る方法。

義援金は国内の災害に対して、使う必要があるそうです。災害援助補助金は各クラブにとっては、あまり関係ありません。各クラブが提唱して地区がサポートするのが、ベストだという結論に至っております。第2232地区のキウイインターナショナルRCが、この支援のコーディネーター役だそうです。

世界各国からの災害救援補助金は、5月末で、**272件 \$890万**が支給されています。

現在RIは、後、\$600万が支援できるそうで、宮里ガバナーは災害救援補助金を直ぐに申請し、出来れば、2回目の申請を考えるとっておられます。

仮設住宅→浄水器→就職支援→

避難所→子供たちのメンタル支援

前述の17項目リストの中でも、ウクライナが最も早くしてほしい支援順です。

要するに、各クラブが、個別でリスト中のウクライナの各RCに直接、連絡を取って支援しても良いです。このリスト中のプロジェクト一個一個は、約**300万円**掛かりますので、自クラブ一つだけでは、負担が大きくなります。ですから互いの共同提唱を促しています。以上が今年度の動きです。

元々、ウクライナ支援は、宮里ガバナー年度の優先項目ではなかったのです。次年度延原健二ガバナーはこのウクライナ問題に関して、形を変えながらこの先毎年続けて行けて、尚、緊急性の高いものから順に支援したいと考えておられます。一年経過すれば、その形も変わっていきますし、ご存知の通りロータリーは単年度制ですから、年度で行う事業を、その次の年度でもお願いし、継続して貰えるような事業を考えておられます。実際、延原ガバナー年度が動き出すのは、今年7月ですが、7月に動き始めては遅いと考えておられます。

そしてまた、今回の事案はウクライナに留まらず、ポーランド等現地近隣のRCを信頼し、財政支援をするしかないということも強調されておられました。

最後にIM第2組のロータリーデーについても、今年度はロータリー平和フォローの井上悦子さんの講演会でしたが、来年も継続性を持って、ウクライナ問題がテーマとなると予想されます。2024年2月17日開催が決定され、ホストクラブでもある千里RCとガバナー補佐の私が協議させて頂き進めさせて頂きます。延原ガバナーエレクトと相談しながらより良い事業とその意向に沿った楽しい、ロータリーデーを企画したいと思っております。

伊藤 智秋 IM第2組ガバナー補佐

本日は、2回目のガバナー補佐訪問となります。

2月10日「二輪会」の開催をご担当頂きまして、ありがとうございました。

2月4日 IMロータリーデーでは、講演がビデオレターになったことは少し残念ですが、ウクライナの現状を思いやって頂きたいと思います。

昨年、国際ロータリー第2660地区「最高の地区大会」が終わりました。

現地にてご参加いただきました皆様、YouTube配信でご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

今年度も折り返しに入りました。ここで年次目標の

再確認をさせていただきます。

「より大きなインパクトをもたらす」

ロータリーが一般社会に「より大きなインパクトをもたらす」為に公共イメージの向上を図りましょう。先日の地区大会が新聞に掲載されました。

ロータリーに興味を持って頂くきっかけを多く作って頂きたいと思います。

「参加者の基盤をひろげる」

高槻RC会員数47名で、地区大会開催を担当させて頂きました。

近隣クラブの方々には「手伝いますよ」「なんでも言って下さい」と言って頂いていましたが、「助けて下さい」と言う余裕がありませんでした。

でも、終わってみればクラブ全員が「楽しかったね」という晴れやかで妙に若々しい気持ちで一致いたしました。

本会議のあとの「大阪のロータリー100周年記念講演とパネルディスカッション」には外部の高校生にも参加して頂く事が出来ました。

「参加者の積極的なかわりを促す」

ネットワークを駆使し、データを集めたり人との繋がりを広げましょう。

特に若い人や女性の参加を促進しましょう。

様々な垣根を取り払い、多様性を認め合うにはまず、私達から始めたいと思います。

どうぞ、良い仲間になってくれそうな人がいれば、連携して下さい。

「適応力を高める」

誰にでも居場所は必要です。

多様性、公平さ、インクルージョンを実現することは本当に大切です。

でも、黙って待っていたら誰かが自分にピッタリな居場所を提供してくれるわけではございません。

地区大会・分科会で千玄室大宗匠が言われていたように、皆が少しづつ気を付けるだけで違った世界が開けると思います。

ロータリーはクラブが基本です。

しかし、100万人以上が結束して行動するのも、又、ロータリーです。

世界の平和と健康に貢献する為には、大きな力が必要です。

その為にはロータリー財団寄付、ポリオプラス基金寄付、恒久基金寄付、ロータリー米山奨学会寄付、沢山のお願いをいたしますが、主旨をご理解いただきたいと思います。

あと半年、よろしくお願い申し上げます。



伊藤ガバナー補佐との記念撮影



地区委員 委嘱状



タイ・ナコンパノム クリーンウォータープロジェクト結団式



2月18日 ガバナー杯に向けて野球同好会始動！